「秋の全国交通安全運動」

→ 秋の全国交通安全運動が、「思いやる 心ひとつで 事故はゼロ」「反射材 あなたの命の 守り札」をスローガンに9月21日休から30日仕までの10日間、全国一斉に行われます。



【運動の重点目標】

1 高齢者の交通事故防止

ドライバーの皆さん!思いやりとゆずり合い の心を持って運転しましょう。

高齢者の皆さん!自分の身体能力を正しく理解して、能力に応じた適正な運転や歩行を心掛けましょう。70歳を過ぎて、身体能力の低下により運転に影響があると感じたときは、高齢運転者標識(紅葉マーク)を付けましょう。(自動車の運転手は、この標識をつけた自動車に対して、幅寄せや割り込みをしてはいけません)

2 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事 故防止

明るい色の服装や反射材を身につけましょう。 また、自転車を利用するときは、早めにライ トを点灯しましょう。交差点では、信号をまもり、一時停止、安全確認を徹底しましょう。

3 後部座席を含むシートベルトとチャイルドシート の正しい着用の徹底

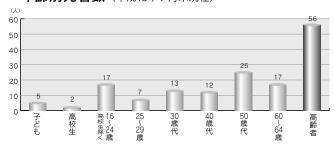
「面倒だから」「すぐ近くだから」という安易 な気持ちではなく、シートベルトとチャイルド シートの必要性と着用効果を認識し、必ず着用 しましょう。

「非着用」の致死率は、「着用」の4倍にもかかわらず後席でシートベルトをしている人は1割未満です。すべての席でシートベルトを着用しましょう。

問い合わせ先/総務課交通班 (☎62-5835)

【千葉県内の交通死亡事故の特徴】 (平成18年7月末現在)

年齢別死者数 (平成18年7月末現在)



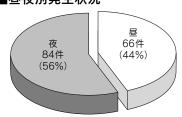
65歳以上の高齢者が亡くなられる交通死亡事故が多発しています。

交通事故(人身)発生件数(平成18年7月末現在)

区分	千 葉 県	旭 市
発生件数	19,164件	189件
死 者 数	154人 (150件)	2人 (2件)
負傷者数	23,945人	259人

注:1 発生件数・負傷者数は概数です。 2 死者数欄の()内は発生件数です。

■昼夜別発生状況

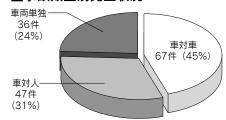


◎夜間発生率が約6割を占めます

■状態別死者数 二輪 18人 (12%) 56行者 47人 (31%) 回輪 67人 (44%)

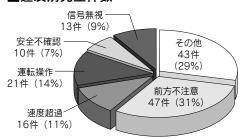
◎四輪乗車中の事故が多い

■事故類型別発生状況



注:車には、二輪車を含む。 車対車には車対自転車(20件)を含む。

■違反別発生件数



◎前方不注意が多い

